

働く世代のがんセミナー

近年、がんは日本人の2人に1人がかかり、その内、3人に1人は働く世代です。その一方で、医療技術の進歩等により、以前に比べ、「がんは治る、治療しながら仕事を続ける」ことが可能となってきました。

また、人材確保や雇用のあり方などの社会的な変化も踏まえ、職域には、治療と仕事の両立を支援する体制が求められています。この機会に、誰もが関わる可能性のある「がん」を知り、「共に働く」ことができる社会づくりに向けて、それぞれの立場から一緒に学んでみませんか。

配信期間 令和3年2月1日(月)～2月28日(日)

講演

「がんについて 知る・伝える・動き出す」(60分)

《Part 1》 がんになる前に知っておきたいこと

～がんの基礎知識・予防・検診・がんの情報～

《Part 2》 がんと言われた方へ、がん治療中・療養中の方へ

《Part 3》 がんになっても、誰もが安心して働ける職場づくり

講師： 国立研究開発法人国立がん研究センター
がん対策情報センター長

若尾 文彦 氏



情報提供 「治療と仕事の両立支援の進め方」(25分)

提供者： 独立行政法人労働者健康安全機構兵庫産業保健総合支援センター
産業保健専門職(保健師) 藤本 さゆみ 氏

【申込方法】

①申込者氏名・ふりがな②事業所名・所属部署名③住所④電話番号⑤メールアドレス⑥受講目的
(例：情報収集、啓発研修、体制づくり等)を◎申込み先アドレス◎宛にメールでお送りください。

【閲覧方法】

令和3年1月25日(月)以降に上記⑤メールアドレス宛に「閲覧ページのアドレスとパスワード」を通知します。

【申込み先】

(公財)兵庫県健康財団
健康づくり部健康づくり課

◎申込み先アドレス◎
dukuri-challenge@kenkozaidan.or.jp

【問合せ先】

TEL：078-579-0166(直通)
担当：荒井・小林

主催/健康ひょうご21県民運動推進会議、(公財)兵庫県健康財団

共催/兵庫県、神戸市、(独)労働者健康安全機構兵庫産業保健総合支援センター

後援/(一社)兵庫県医師会、(公社)兵庫県看護協会、兵庫県国民健康保険団体連合会、(一社)兵庫労働基準連合会、健康保険組合連合会兵庫連合会、全国健康保険協会兵庫支部

